

学習計画	教科名	数 学	学年	1 年
------	-----	-----	----	-----

1. 年間の学習計画

	月	学 習 内 容	学習のねらい
前 期	4	1 章 正の数・負の数	・正の数と負の数について理解し、その四則演算ができるようにするとともに、正の数と負の数を用いて表現し考察することができる。
	5		
	6	2 章 文字の式	・文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現したり、式の意味を読み取ったりする能力を培うとともに、文字を用いた式の計算ができる。
	7		
後 期	9	3 章 方程式	・方程式について理解し、一元一次方程式を解くことと、それを具体的な場面で活用することができる。
	10	4 章 比例と反比例	・具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、比例・反比例の関係について理解を深めるとともに、関数関係を見だし、表現し考察することができる。
	11		
	12	5 章 平面図形	・見通しをもって作図したり、図形の関係について調べたりして平面図形についての理解を深めるとともに、論理的に考察し表現できる。
	1		
	2	6 章 空間図形	・空間図形についての理解を深めるとともに、図形の計量についての能力を伸ばす。
	3		
	2	7 章 資料の活用	・目的に応じて資料を収集し、表やグラフに整理し、代表値や資料の散らばりに着目して、その資料の傾向を読み取ることができる。
	3		

2. 評価の観点と主な評価方法

評 価 の 観 点	主 な 評 価 物
知識・技能	・定期テスト ・小テスト ・授業内における知識・技能など
思考・判断・表現	・定期テスト ・小テスト ・授業内における思考・判断・表現など
主体的に学習に取り組む態度	・授業への参加態度（発表、粘り強さなど） ・自己評価シートなど

3. 家庭学習の方法

- ・授業のあった日に復習する習慣をつけ、宿題を忘れずにやってください。
- ・家庭学習ノートを活用し、教科書の問題やワークの問題をくり返し解くことがとても効果的です。

※年間予定は変更の可能性がありますのでご了承ください。